

**目次**

日本情報考古学会第17回大会開催の案内.....	1
日本情報考古学会第16回大会報告.....	2
「情報考古学」の発送と論文募集.....	3
会費納入のお願い.....	3
会報への広告掲載について.....	3
役員改選のための投票のお願い.....	4

**日本情報考古学会第17回大会  
の帝塚山大学(奈良)開催のご案内**

日本情報考古学会 第17回大会の開催が下記のように決まりましたので、ご案内いたします。第17回の大会では、特別講演等を現在計画中です。多くの学会員の参加をお待ちしております。

日時：平成16年3月27日(土)、28日(日)  
会場：帝塚山大学 学園前キャンパス  
16号館5階 556教室

27日(土)一般講演, 特別講演,  
28日(日)一般講演

**<研究発表の募集>**

第17回大会での講演をご希望の方は、

- ・ 題目
  - ・ 発表者
  - ・ 所属
  - ・ 連絡先
- (住所・電話・ファックス・電子メール)
- ・ 発表に使用する機器等

を電子メール、ファックス、郵送のいずれかで以下の申し込み先までお申し込み下さい。

申込先：  
〒106-8569 東京都港区南麻布4-6-7  
統計数理研究所 村上研究室内

日本情報考古学会事務局  
Tel./Fax. : 03-5421-8766  
E-mail : murakami@ism.ac.jp

申込〆切：平成16年1月31日(土)

なお、講演申し込みに関する詳細については、「研究発表について」(<http://saikaku.ism.ac.jp/jsai/kouen.htm>)を参照して下さい。

**<研究発表について>****1) 発表内容**

遺物・遺構形状の計測技術、あるいはそれらのデータの計量分析、理化学的データの収集とその解析手法、考古学的事象をめぐるコンピュータ・シミュレーション、インターネットなど新たな通信基盤を介しての研究者間のデータ共有や共同研究をめぐる技術、多様な考古学的情報に関わる幅広い分野の学際的研究を募ります。

**2) 発表時間**

質疑応答を含んで、発表1件当たり30分を予定しています。(発表件数などによって変更することがありますのでご了承ください。)

**3) 予稿集原稿提出**

予稿集原稿は**6枚程度**です。原稿の枚数を厳守の上、偶数ページに収まるよう作成下さい。原稿作成の詳細につきましては <http://saikaku.ism.ac.jp/jsai/youshi.htm> を参照して下さい。また、予稿原稿には600字程度の要旨をつけて下さい。この要旨は、学会誌である『情報考古学』に大会発表報告として掲載されますので、よろしくお願いたします。

予稿集原稿は、平成16年2月27日(金)

学会事務局必着となっています。

4)予稿集の編集について

ご送付いただいた原稿を直接写真製版いたしますので、筆者による校正の機会はありません。完全原稿を御提出下さい。なお、提出された予稿の原稿は、原則として返却いたしません。予め各自でコピーを保存して下さい。

5)発表資格

発表者に一人以上の会員が含まれることが応募の条件となります。

6)発表機材

OHP プロジェクタと液晶プロジェクタが利用できる見込みです。その他の機材が必要な方は、事務局に御相談ください

**日本情報考古学会第16回大会報告**

日本情報考古学会第16回大会は、平成15年9月20日(土)、21日(日)の二日間、文部科学省 統計数理研究所において開催されました。大会において発表された研究内容は以下の通りです。

〈第一日目〉

研究発表1 13:00-13:30

植木武 (共立女子短期大学)、村上征勝 (統計数理研究所)

**千葉県縄文貝塚データベース分析 (I) - 縄文全期と中期 -**

研究発表2 13:30-14:00

石井好 (都立航空工業高等専門学校)

**倭国大乱の勝者の検討**

研究発表3 14:00-14:30

中山泰喜・青木克巳・沖真 (東海大学)、丸岡計 (興和精機(株))、菊池徹夫 (早稲田大学)

**流体力学から見た「火焰土器」**

研究発表4 14:30-15:00

三辻 利一 (大谷女子大学)

**山口県内の窯跡、遺跡出土須恵器の蛍光X線分析**

- 休憩15:00-15:15 -

研究発表5 15:15-15:45

西村淳 (函館大学)

**前方後円墳の施工**

研究発表6 15:45-16:15

竹内啓二

**「句股法」及び「句股弦」による前方後円墳の設計と施工(尺単位以下、八進法の測地例)**

特別講演 16:15-17:45

赤司善彦 (福岡県総務部国立博物館対策室)、河野一隆 (九州国立博物館(仮称)設立準備室)

**九州国立博物館(仮称)装飾古墳データベースについて**



懇親会 18:00-

〈第二日目〉

研究発表7 10:00-10:20

八重樫 純樹・牧野 哲 (静岡大学)

**遺跡データベースに関する海外と日本の動向**

研究発表8 10:20-10:40

浅沼 功二・千葉 史・今野 晃市 (岩手大学)  
**遺物形状の3次元モデル化とWeb配信**

研究発表9 10:40-11:00

清水 宣義 (金沢学院大学)  
**GISによる遺跡の表現**

研究発表10 11:00-11:20

吉澤康雄・後藤敏行 (横浜国立大学)、大竹幸恵 (長門町教育委員会)、植木 武 (共立女子短期大学)  
**画像処理を用いた石器の実測図作成支援システムの検討**

研究発表11 13:00-13:20

岡安 光彦 (総合研究大学院大学)  
**考古学におけるモデル構築とUML**

研究発表12 11:20-11:40

石川 正敏 (島根県立大学)  
**XMLを用いた木簡画像共有支援システム**

研究発表13 11:40-12:00

桜井 準也 (慶應義塾大学)  
**近世～近代における考古資料の図化法－視角分析と遠近法の獲得－**

特別講演 12:00-13:00

堅田 直 (帝塚山大学名誉教授)  
**大阪府柏原市玉手山丘陵立柱祭祀遺跡について**



### 大会事務局からのお詫び

先日開催されました第16回大会において、二日目に台風の接近が予想されたため、二日目は発表時間を20

分に短縮し、午後1時迄に終了するように予定を変更致しました。そのため発表者の方々や特別講演の堅田先生にはたいへん迷惑をおかけいたしました。またプログラム通りの進行と考えられて二日目の午後に会場に来られた会員の方には大変申し訳ございませんでした。

深くお詫びいたします。

### 「情報考古学」の発送と論文募集

本学会の研究論文誌「情報考古学」Vol.9, No.1は、この9月に発行し、第16回大会にて配布いたしました。第16回大会に参加できなかった方には郵送いたしました。第16回大会に参加できなかった方で、「情報考古学」Vol.9, No.1が、まだお手元に届いていない場合は事務局までご連絡ください。

また、「情報考古学」の次号Vol.9, No.2は、次回大会時に刊行・配布予定です。多くの会員の方からの投稿を期待しております。投稿に関するご連絡および投稿は、下記の植木副委員長までお願いいたします。

連絡先

〒101-8433

東京都千代田区一ツ橋2-2-1

共立女子短期大学生生活科学科

植木武(会誌編集委員会副委員長)

Tel : 03-3237-2524

Fax : 03-3237-2692

### 会費納入のお願い

各位におかれましては、学会運営をスムーズに行うため、会費の納入にご協力をお願い致します。また会員数の増加も緊急の課題です。会員数倍増に向けご協力をお願い致します。

### 会報への広告掲載について

日本情報考古学会報に、今後も継続的に広告を掲載し、会報の郵送費等に当てることができると考えております。会員の皆様もお心当たりがございま

したら、ご紹介下さい。

### **役員改選のための投票のお願い**

今年度は、本学会の役員改選の時期になっております。被選挙者名簿をご参照の上、同封いたしました投票用紙にて投票をお願いいたします。

なお、投票用紙は開票時まで事務局にて保管いたしますので、投票用紙は投票用の封筒に入れ、必ず封をして下さい。封の無いものは無効票となりますので、ご注意ください。

この投票用封筒を、返送用封筒にて、事務局までお送りください。今後の学会のますますの発展のため

めにも、会員各位の積極的な投票参加を心よりお願い申し上げます。

締めきり：2004年1月15日(木) 必着

日本情報考古学会会報 No.15  
発行 日本情報考古学会  
2003年11月15日  
〒106-8569 東京都港区南麻布4-6-7  
統計数理研究所 村上研究室内  
日本情報考古学会事務局  
Tel/Fax. : 03-5421-8766  
E-mail : murakami@ism.ac.jp